

米中 経済対立

国際分業体制の再編と
東アジアの対応

アジア経済研究所

丁可 編

米中 経済対立

国際分業体制の再編と
東アジアの対応

アジア経済研究所

丁可 編

書名：米中経済対立——国際分業体制の再編と東アジアの対応——

編者：丁 可（てい か）

本書は「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示-改変禁止4.0国際」の下で提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja>



本書は、**第三者の出典が表示されている箇所を除き**，①**出典を明示すること**，②**内容を改変しないこと**を条件に，どなたでも転載・複製・公衆送信など自由に利用できます。商用利用も可能です。出典の記載例は以下をご参照ください。

〈出典の記載例〉

出典：「米中経済対立——国際分業体制の再編と東アジアの対応——」（アジア経済研究所，2023）

（該当ページの URL 表記，または該当ページ URL へのリンク）。

・第三者の権利を侵害しないようご注意ください

第三者が著作権を有しているコンテンツや，第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権，パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては，特に権利処理済であることが明示されているものを除き，利用者の責任で，当該第三者から利用の許諾を得てください。

・免責について

アジア経済研究所は，利用者が本書を用いて行う一切の行為（本書を編集・加工等した情報を利用することを含む）について何ら責任を負うものではありません。また，本書は，予告なく変更・移転・削除等が行われることがあります。

・作品利用時の連絡について

可能であれば，本書を利用された旨を下記までご連絡ください。

アジア経済研究所 学術情報センター 成果出版課

Tel：043-299-9538 / E-mail：aib@ide.go.jp

まえがき i

序章 米中経済対立の3つの次元

丁 可 1

はじめに 1

第1節 貿易戦争と東アジア生産ネットワークの再編 3

1-1. アメリカの対中貿易赤字と東アジア生産ネットワーク 3

1-2. 2010年代に起きた変化 6

1-3. 東アジア生産ネットワークへの影響 8

第2節 ハイテク摩擦と東アジアの対応 12

2-1. 米中ハイテク摩擦が生まれる背景——2つの発想の転換 12

2-2. 技術デカップリングの衝撃 16

2-3. “One world, two systems”の世界になるのか？ 19

第3節 体制間競争と体制収斂 21

3-1. 中国の経済体制の特徴 21

3-2. 米中における体制収斂のメカニズム 24

第4節 本書の構成 29

第1章 グローバル・バリューチェーンからみる米中関係と米中貿易戦争の影響

——付加価値貿易に基づく数量分析——

孟 渤 35

はじめに 35

第1節 GVCの動向 35

——ハイパーグローバルゼーションからスローバリゼーション 37

1-1. 付加価値貿易による動向分析 37

1-2. 付加価値貿易で測るGVC活動 40

第2節 GVC上の支配領域と価値獲得

——アメリカ 対 中国, 多国籍企業 対 内資系企業 43

2-1. GVC上の支配領域——ネットワーク分析 43

2-2. GVC上の価値獲得——スマイルカーブ分析	48
第3節 米中貿易戦争のGVCへの影響	54
3-1. 米中貿易戦争のこれまでの流れ	54
3-2. 分析用応用一般均衡モデルの紹介	55
3-3. 米中貿易戦争のシナリオ設定	56
3-4. CGEシミュレーション結果の分析	56
むすびに 米中貿易戦争からみる今後のGVC再編	62
付録1 応用一般均衡モデルの説明	64
付録2 米中貿易戦争とコロナ禍との相乗効果	66

第2章 米中経済対立とバイデン政権

佐橋 亮 71

はじめに	71
第1節 バイデン政権の発足	73
1-1. 同時に強調された国際秩序観と国内重視姿勢	73
1-2. 主要課題として強調された中国	74
1-3. 同盟国との協調	76
第2節 米中経済対立を加速させるバイデン政権	79
2-1. 政権の基本的な考え方	79
2-2. 半導体に関する取り組み	81
2-3. 強化される各分野での取り組み	83
2-4. 人権に係わる規制	85
第3節 米中経済対立の今後	87
3-1. 中国との対話の模索	87
3-2. 政策目標をめぐる保守的な議論	88
3-3. 今後の展望	90
おわりに	91

第3章 米中ハイテク摩擦と中国における産業政策の変容 ——自主創新から新型挙国体制へ——

丁 可 95

はじめに 95

第1節 「自主創新」と産業政策の本格化 97

1-1. 自主創新戦略の提起 98

1-2. リーフログを目標とする産業政策の実施 99

1-3. 政府引導基金の役割 103

1-4. 一連の産業政策は米中ハイテク摩擦の引き金に 106

第2節 イノベーション政策への転換と新型挙国体制の構築 108

2-1. イノベーション政策への転換 109

2-2. NIS再編に向けた取り組み 110

2-3. NISを構築する手段としての新型挙国体制 115

おわりに 120

第4章 米中経済対立と東アジアのグローバル・バリューチェーン ——台湾電子産業の事例分析——

川上桃子 125

はじめに 125

第1節 米中経済対立のインパクトと東アジア企業の対応 127

1-1. 貿易戦争とハイテク技術覇権競争——対立の2つの側面 127

1-2. 米中経済対立のインパクト 128

第2節 電子製品製造業——顧客主導のバリューチェーン再編 135

2-1. グローバルな生産分業体制の成立過程 135

2-2. バリューチェーンに占める台湾企業の位置づけ 137

2-3. 追加関税措置予告のインパクト 138

2-4. 顧客主導のバリューチェーン再編 141

第3節 ロジック半導体製造業——米中ハイテク覇権対立の焦点 143

3-1. グローバル・バリューチェーンの

チョークポイントに立つ台湾TSMC社 143

3-2. アメリカによる対中デカップリングの切断面としてのTSMC	146
3-3. TSMCの国際展開とバリューチェーンの再編	148
むすび	150

第5章 米中貿易戦争とベトナムの経済発展

——グローバル経済への統合と後発途上国のジレンマ——

藤田麻衣 155

はじめに 155

第1節 米中貿易戦争前史——アメリカ市場の役割と中国との競争関係 156

第2節 米中貿易戦争下のベトナムの貿易・投資 159

2-1. 貿易の変化 159

2-2. 外国直接投資の動向 163

第3節 サプライチェーン再編の進捗とその背景 166

3-1. 日本企業の対応——調査結果に基づく考察 167

3-2. 靴産業の事例 168

3-3. 電気・電子産業の事例 170

3-4. 再編進展の背景——対外政策と投資環境整備 174

第4節 経済発展への影響と対応 176

4-1. 経済発展への影響 176

4-2. 政策対応 180

おわりに 181

執筆者一覧

^{てい} ^か
丁 可 (序章, 第3章)

アジア経済研究所 開発研究センター・企業・産業研究グループ 主任研究員

^{もう} ^{ぼう}
孟 渤 (第1章)

アジア経済研究所 開発研究センター 主任調査研究員

^さ ^{はし} ^{りょう}
佐橋 亮 (第2章)

東京大学 東洋文化研究所 准教授

^{かわ} ^{かみ} ^{もも} ^こ
川上 桃子 (第4章)

アジア経済研究所 地域研究センター 上席主任調査研究員

^{ふじ} ^た ^ま ^い
藤田 麻衣 (第5章)

アジア経済研究所 地域研究センター・東南アジアⅡ研究グループ長

—執筆順，所属は刊行時—

〈表紙写真〉

(c)Hajime_Ishizeki/amanaimages

米中経済対立

—— 国際分業体制の再編と東アジアの対応 ——

EPUB版 2023年2月10日発行

オンデマンド版 2023年2月17日発行

編 者 丁 可

発行所 独立行政法人日本貿易振興機構 アジア経済研究所

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

(電話) 043-299-9735

©Ke Ding, The Authors and IDE-JETRO 2023

ISBN 978-4-258-04653-9



9 784258 046539

US-China Economic Conflict:

East Asian Responses to the Restructuring of
International Division of Labor